



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 北海道中央バス株式会社
コード番号 9085 URL <https://www.chuo-bus.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二階堂 恭仁
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 安田 徹
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札
TEL 0134-24-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,480	19.0	536	—	442	—	514	—
2023年3月期第1四半期	6,287	18.8	959	—	848	—	863	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	196.72	—
2023年3月期第1四半期	329.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34,756	25,494	72.1
2023年3月期	35,539	26,084	72.2

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 25,071百万円 2023年3月期 25,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2024年3月期の配当予想については、未定としております。

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	33,750	0.9	500	2.5	650	17.2	400	31.7

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	3,146,000 株	2023年3月期	3,146,000 株
2024年3月期1Q	529,482 株	2023年3月期	529,450 株
2024年3月期1Q	2,616,529 株	2023年3月期1Q	2,616,853 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられました。道内の経済においては、観光需要や個人消費が緩やかに増加しました。一方では、原材料価格の上昇や深刻な人手不足の状況が続くなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高は7,480百万円（対前年同期比19.0%増）、536百万円の営業損失（前年同期は959百万円の営業損失）、442百万円の経常損失（前年同期は848百万円の経常損失）、514百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同期は863百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 旅客自動車運送事業

旅客自動車運送事業は、輸送需要が回復傾向にありますが、コロナ禍前まで戻っておりません。

乗合運送事業は、人員不足により減便していた都市間高速バスの一部で運行を再開しました。

貸切運送事業は、一般団体の受注が増加しました。

この結果、旅客自動車運送事業全体として、売上高は3,976百万円（対前年同期比8.8%増）、441百万円の営業損失（前年同期は787百万円の営業損失）となりました。

② 建設業

建設業は、道内の公共投資や民間設備投資が増加する中、完成工事高が増加しました。

この結果、売上高は2,419百万円（対前年同期比56.2%増）、28百万円の営業損失（前年同期は142百万円の営業損失）となりました。

③ 清掃業・警備業

清掃業・警備業は、新規物件を受注したことなどにより増収となりました。

この結果、売上高は784百万円（対前年同期比0.6%増）、人件費の増加などにより営業利益は44百万円（同13.0%減）となりました。

④ 不動産事業

不動産事業は、前年同期並みの売上高を確保しました。

この結果、売上高は193百万円（対前年同期比0.7%減）、水道光熱費の増加などにより営業利益は83百万円（同6.8%減）となりました。

⑤ 観光関連事業

観光関連事業は、全国旅行支援などの施策もあり、観光需要が回復しております。

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、例年に比べてグレンデの雪解けが早く進み、営業期間の短縮を余儀なくされました。

小樽天狗山スキー場は、外国人観光客の回復や、小樽天狗山のメディア露出効果もあり、利用客が増加しました。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿いろは」は、旅行支援事業への参加などにより利用客が増加しました。

砂川ハイウェイオアシス館は、前述の観光需要の回復施策の下で、団体客の受入や集客イベントの開催などにより利用客が増加しました。

ワイン&カフェレストラン「小樽バイン」は、スタッフの増員により営業体制を強化し、また、旅行業は、町長がガイドを務める地域と連携したツアーなどを実施し、増収に努めました。

この結果、観光関連事業全体として、売上高は299百万円（対前年同期比29.3%増）、165百万円の営業損失（前年同期は169百万円の営業損失）となりました。

なお、当セグメントは、スキー場の営業が冬期間中心であるため、第4四半期の売上高が他の四半期に比べて高くなる季節的変動があります。

⑥ その他の事業

物品販売業は、商品の取扱いが減少しました。自動車教習所は、主力車種の入校生が減少しました。介護福祉事業は、入居者が減少しました。

この結果、売上高は538百万円（対前年同期比6.3%減）、20百万円の営業損失（前年同期は10百万円の営業利益）となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,808,477	5,711,383
受取手形、売掛金及び契約資産	5,118,795	4,036,410
有価証券	2,040,099	3,141,205
商品	52,959	49,798
原材料及び貯蔵品	153,200	156,886
未成工事支出金	79,940	140,076
その他	235,995	434,157
貸倒引当金	△4,887	△5,221
流動資産合計	14,484,581	13,664,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,754,706	20,847,426
減価償却累計額	△16,414,543	△16,481,588
建物及び構築物（純額）	4,340,162	4,365,837
車両運搬具	27,336,135	27,258,011
減価償却累計額	△24,500,028	△24,606,141
車両運搬具（純額）	2,836,107	2,651,869
土地	9,687,251	9,683,381
その他	4,844,267	4,913,109
減価償却累計額	△4,265,913	△4,298,489
その他（純額）	578,353	614,619
有形固定資産合計	17,441,874	17,315,709
無形固定資産	134,507	130,508
投資その他の資産		
投資有価証券	3,068,210	3,239,717
その他	430,278	425,918
貸倒引当金	△20,431	△20,383
投資その他の資産合計	3,478,057	3,645,252
固定資産合計	21,054,440	21,091,470
資産合計	35,539,021	34,756,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,423,602	2,601,931
未払法人税等	203,624	60,678
賞与引当金	218,967	193,766
災害損失引当金	43,123	28,564
その他の引当金	5,000	1,337
その他	2,592,215	2,340,912
流動負債合計	5,486,534	5,227,190
固定負債		
退職給付に係る負債	2,646,348	2,643,380
役員退職慰労引当金	329,657	336,587
その他	991,657	1,054,957
固定負債合計	3,967,662	4,034,925
負債合計	9,454,197	9,262,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,100,000	2,100,000
資本剰余金	759,341	759,341
利益剰余金	24,157,243	23,526,610
自己株式	△1,219,490	△1,219,601
株主資本合計	25,797,094	25,166,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188,826	225,392
退職給付に係る調整累計額	△339,776	△319,907
その他の包括利益累計額合計	△150,949	△94,515
非支配株主持分	438,679	422,217
純資産合計	26,084,824	25,494,052
負債純資産合計	35,539,021	34,756,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,287,921	7,480,391
売上原価	6,526,735	7,285,576
売上総利益又は売上総損失(△)	△238,814	194,815
販売費及び一般管理費	720,300	731,051
営業損失(△)	△959,114	△536,236
営業外収益		
受取配当金	44,804	55,152
助成金収入	25,819	1,171
持分法による投資利益	15,817	22,379
その他	24,628	15,434
営業外収益合計	111,069	94,138
営業外費用		
支払手数料	719	686
その他	1	—
営業外費用合計	720	686
経常損失(△)	△848,765	△442,783
特別利益		
固定資産売却益	22,162	25,579
その他	8,147	2,789
特別利益合計	30,310	28,369
特別損失		
固定資産除売却損	7,815	17,192
その他	550	103
特別損失合計	8,366	17,295
税金等調整前四半期純損失(△)	△826,821	△431,710
法人税、住民税及び事業税	44,813	55,184
法人税等調整額	11,364	43,316
法人税等合計	56,177	98,501
四半期純損失(△)	△882,999	△530,211
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,816	△15,499
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△863,183	△514,712

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△882,999	△530,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,586	35,498
退職給付に係る調整額	18,739	19,868
持分法適用会社に対する持分相当額	7,399	1,204
その他の包括利益合計	17,552	56,571
四半期包括利益	△865,447	△473,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△845,636	△458,277
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,811	△15,362

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	旅客自動車 運送事業	建設業	清掃業・ 警備業	不動産事業	観光関連 事業	その他の 事業	合計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	3,627,412	1,478,635	483,681	112,166	230,701	355,322	6,287,921	—	6,287,921
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,691	70,689	296,659	82,737	871	219,873	698,521	△698,521	—
計	3,655,104	1,549,324	780,341	194,903	231,573	575,196	6,986,442	△698,521	6,287,921
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△787,098	△142,743	50,881	89,899	△169,041	10,711	△947,390	△11,723	△959,114

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	旅客自動車 運送事業	建設業	清掃業・ 警備業	不動産事業	観光関連 事業	その他の 事業	合計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	3,948,916	2,301,177	487,639	110,215	298,619	333,823	7,480,391	—	7,480,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,183	118,741	297,132	83,344	729	204,888	732,019	△732,019	—
計	3,976,099	2,419,918	784,772	193,560	299,348	538,712	8,212,411	△732,019	7,480,391
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△441,749	△28,790	44,256	83,795	△165,626	△20,136	△528,251	△7,984	△536,236

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。